

令和2年3月31日

各位

シンビオ社会研究会

会長 吉川 榮和

令和2(2020)年度シンビオ社会研究会講演会のご案内

拝啓 桜たけなわの候、皆様益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は本会の活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の講演会を下記の要領で開催いたしますのでご参加くださいますようにご案内致します。

○講演会に出席ご希望の方は 準備の都合上、4月28日(火)までに下の回答票にて、必ず出席のご返事をお願いします。

敬具

記

◎場所・時間

講演会	令和2(2020)年5月8日(金) 16:00~18:00 受付開始 15:30	京大百周年時計台記念館 2階 会議室Ⅲ URL (www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/)参照
-----	---	---

◎交通案内

京都大学百周年時計台記念館会議室Ⅲ及びⅣ 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 Tel: 075-753-2285	最寄り駅 市バス:京大正門前下車すぐ 京阪電車:出町柳駅下車東へ徒歩15分
--	--

京大百周年時計台記念館への交通アクセスはURL(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower>)をご覧ください。

★シンビオ社会研究会講演会

基調テーマ： **福島第一原子力発電所の円滑な廃止措置に向けて**

=====プログラム=====

(1) 開会の挨拶 16:00~16:05

(2) 講演 16:05~17:05

標題：「**福島第一原子力発電所の現状と今後**」

講師：宮野 廣 氏(法政大学大学院デザイン工学科元客員教授(工学博士))

(専門：流体振動、システム工学、原子力システム設計・安全評価)

講演概要:東京電力福島第一原子力発電所(1F)の廃炉・汚染水問題の根本的な解決に向けて、政府は中長期ロードマップを策定し、それに基づき廃炉・汚染水対策の進捗管理を実施している。特定原子力施設としての指定を受け、東京電力により廃止措置が実施されている。技術的な難易度が極めて高い課題を多く伴うため、東京電力自らによる取り組みに加え、政府による補助事業や施設整備事業を通じ、現場への適用を目指した信頼性の高い技術の開発が進められている。現状の取り組みと今後の課題を広く紹介する。

講師略歴:

学歴 1971年慶應義塾大学藤原記念工学部機械工学科卒業,ハーバード BS AMP159(上級経営課程)修了,北海道大学大学院工学研究科エネルギー環境システム専攻博士後期課程修了,北海道大学工学博士取得



職歴 1971年(株)東芝入社, (株)東芝原子力技術研究所部長, 同社原子炉システム設計部長, 同社原子力技師長を経て、東芝エンジニアリング(現東芝エネルギーシステムズ(株))取締役・執行役員・主席技監。2009年法政大学大学院デザイン工学研究科客員教授, 同大学電気電子工学科兼任講師。2013年早稲田大学大学院先進理工学研究科非常勤講師。2014年(独)科学技術振興機構 特任フェロー

学協会 1997年日本機械学会発電用設備規格委員会委員。1999年日本原子力学会標準委員会委員, (2014年にフェロー委員)。2000年日本電気協会原子力規格委員会委員。2002年日本機械学会フェロー, 2002年日本保全学会副会長, 2004年日本原子力学会標準委員会委員長。以降フェロー委員, 2010年日本保全学会理事長顧問、2012年日本原子力学会フェロー, 2014年日本原子力学会福島第一原子力発電所廃炉検討委員会委員長 2020年日本工学アカデミー会員。日本保全学会 顧問

—————休憩 (17:05~17:15) —————

(3) 総合討論:「トリチウム水問題」について 17:15 ~ 17:55

話題提供 永里善彦理事(10分程度)

- (4) 全員討論
- (5) 課題とまとめ
- (6) 閉会の挨拶

★ 出欠表の提出について

講演会に出席ご希望の方は、4月28日(火)までに下の回答票に記入して、メールにて事務局までお願いします。

(symbio-office@nike.eonet.ne.jp)

=====回====答====票=====

ご氏名 ()

ご所属 ()

連絡先 電話 () Eメール()

講演会(出席)します。

=====

シンビオ社会研究会の連絡先 Eメールアドレス:symbio-office@nike.eonet.ne.jp 電話 TEL 075-204-1559 FAX 075-204-1559
--